

会 議 録

- 1 会議の名称 令和5年度第3回胎内市地域自立支援協議会
- 2 開催日時 令和6年1月25日(木) 午後1時30分～2時35分
- 3 開催場所 胎内市役所2階大会議室

4 出席者

協議会委員 17人

池田しのぶ委員長、佐藤行夫副委員長、皆川恵委員、奥村町子委員、斎藤哲英委員、村山茂和委員、小野真委員、小菅伸一委員、斎藤隆一委員、中村淳委員、服部恵美委員、羽田健亮委員、中倉智美委員、大平勇二委員、梅津真樹委員、金子千恵委員

欠席委員 3人

久保田育宏委員、久保田雅勝委員、丹後幹彦委員

事務局

福祉介護課長須貝正則、障がい福祉係長錦織貴晴、主任小川拓也

説明のため出席した者

株式会社スピードリサーチ・菫澤晶一

5 議題

(1) 協議事項

- ・「第4次胎内市障がい者計画、第7期胎内市障がい福祉計画、第3期胎内市障がい児福祉計画」の素案（調整中）について

(2) 報告事項

- ・就労支援事業所ガイドブックについて

6 会議録

(1) 開会

池田委員長

須貝福祉介護課長

(2) 議事

池田委員長： それでは、次第に沿って議事を進行いたします。はじめに、議題の(1)協議事項「第4次胎内市障がい者計画、第7期胎内市障がい福祉計画、第3期胎内市障がい児福祉計画の素案について」、事務局から説明をお願いします。

事務局： (説明)

池田委員長： ありがとうございます。ただいま説明のあったことについて、何かご質問はありますか。

佐藤副委員長： 質問というほどのことではないのですが、7ページの所で右側に書いてある下の文章ですね。後で直されるということでは言われていましたけれども、説明文になっていないので数字も、そこら辺見てください。以上です。

事務局： はい。ありがとうございます。

池田委員長： ほかはよろしいでしょうか。お願いします。

小野委員： もう一つ、文章等はあれですけど、5ページの図案、グラフなんかがありますよね。5ページからの現状と課題のこれ全然、グラフにしているけれど変化が全く見えませんしね。ただの比較、波線か何かでもうちょっと、これがいいのかどうか分からないけれども、あまりグラフにしている意味が、そんな感じがして工夫が必要かなと。もう一つ12ページ、表がありますけれども、この辺は基本目標が一番下になっているのですけれども、これが下でいいのか上がいいのか、基本目標があって方針があるはずなので、でもまあビジュアル的にはこのほうがいいのかもしれないけれども、それチェックしたらいいのかな。以上です。

事務局： はい。

池田委員長： ありがとうございます。ほかはよろしいでしょうか。お願いします。

奥村委員： 単純な質問なのですがけれども、33ページの障がいのある方等に対する支援で、一番下の枠のピアサポート活動と書いてあるのですが、これってどういう意味なのか参考のところにでも入れていただければありがたいです。

事務局： はい。わかりました。

池田委員長： ありがとうございます。ほかはよろしいでしょうか。じゃあ、無ければ私から一つ。項目の番号の付け方なのですけれど、12ページ、計画の体系のところの基本方針はカッコ無しの1、基本方針1、基本施策のところ(1)ですよ。それ右の方に目を通した時に、基本方針1は合っているんですけど、基本施策1はこれ(1)ではとちょっと思ったりはしました。揃えらしたら(1)でさらに言うとその下ですよ。1-1-1なのだけれど、これは細かくなって行って1-1-1だと思うのですけれど、これ(1)の1か(1)の①かという感じが項目の付け方かなと思うのですけれど、その辺ちょっと今一度検討ください。

事務局： はい、ありがとうございます。

池田委員長： ほかによろしいでしょうか。お願いします。

中村委員： すみません、23ページの防災対策の充実の所でその説明があったのですけれど、胎内市では今、個別避難計画の策定をされているというところで、令和8年度を目がけてという、そこら辺の文言を入れていただくといいのかなと思っています。以上です。

池田委員長： 先ほど説明の福祉避難所の充実の所で説明していただいた内容についてということですよ。ありがとうございます。

事務局： はい、今ほどの話でありますと、各施策の所で書きぶりを揃えるというか、具体的にいつまでということを入れないうつくりにあえてしています。今ご指摘のものについて、ここでは見せていない更に具体の動きというのが我々行政サイドでは整理をしようと考えています。それが無いと実際になんだろうとぼやけたままになっているのですが、中村委員の指摘のもの、どういうふうな形でここに落とし込めるかではありますが、具体には8年度云々というのは入れられないかもしれな

いですけれども、個別避難計画についてはちょっと担当の所とも相談したいと思います。ありがとうございます。

池田委員長： ありがとうございます。ほかにはよろしいでしょうか。お願いします。

村山委員： はい、すいません、33 ページでピアサポートの活動への参加に行く人って出ていますけれども、ここは発達障がいのある方等に対する支援というのは、発達障がいとか精神障がいとかそういうのも全部含めているということでしょうか。

事務局： そうですね。ピアサポートに絡めて言えば精神障がいの方も入ってきて、先ほど奥村委員からもありましたけれど、ピアサポートって何だろうという話なのですけれども、障がいのある方々がお互いに悩みを話し合ったりしていくというのがピアサポートというものですけれども、村山委員のおっしゃるように等となれば精神障がいの方も入ってきています。

村山委員： 含めているということですか。

事務局： そうですね。

村山委員： だったら、反対にしたほうがいいんじゃないですか。発達障がいのある方等でなくて反対のほうがいいんじゃないですか、精神障がいのある方等のほうが。

事務局： 今度ペアレントトレーニングは何かというと、発達障がいになっている。どう掲げるかではあるのですが、ここはどういう形にするのがいいのか、県から下りてきて、その見出しもこうであったかどうかも含めて確認はしていきたいと思います。ありがとうございます。

池田委員長： ほかにはよろしいでしょうか。

(委員) (なし)

池田委員長： 出ないようですので、次に進めます。今後の作業につきましては、事務局の提案どおり進めていくこととなりますので、皆さんよろしくお願ひいたします。さて、次に議題の(2)報告事項「就労支援事業所ガイドブック」について、就労支援部会から説明をお願いします。

羽田委員： こんにちは。就労支援部会会長をやらせていただいているカレイドスクエアパークの羽田です。お手元に置いてあります就労支援事業所ガイドブックの冊子なのですが、このたび胎内市の就労支援部会で、就労支援事業所の一覧で内容のわかるガイドブックというものを作成したのでご報告させていただきます。作成の経緯にあたっては、昔は下越圏域のこういう事業所の一覧を新発田の地域振興局のほうで作成していたのですけれども、最近ちょっとそれが更新されなくなっていたというところがあって、新発田が最初に作り始めているのですけれども、学校の先生達からこういう事業所の一覧みたいなのがやはりあると助かるなんていう話があったようで、新発田で最初にこういう事業所のガイドブックを作成しだして、村上でもちょっと作っていきこうとなったところを胎内市でも作りませんかということで、部会で提案したところ、じゃあ作りましょうということで今回作成に至っています。表紙の右下にこのガイドブックの情報は令和5年 12

月末時点での情報ですというふうを書いてあるのですが、この内容を各事業所に作ってもらってですね。12月上旬を締め切りにしていたので、七穂会さんがハートワークくろかわオープンということでこのたび情報を出していただいていますけれども、その当時ちょっとまだそこは確定していなかったということでハートワーク高浜になっていますが、これが今度くろかわと変わって行って、そういうふうには事業所の情報が更新されるたびにこれもアップデートしていこうかなと思っています。で、かつ胎内市のホームページにも上げさせていただける予定になっていますので、そうしたらご確認いただければと思います。以上です。

池田委員長： ありがとうございます。ただいま説明のあったことについて、何かご質問はありますか。

小野委員： 差替えは、すぐ出したほうがいいですか。

羽田委員： そうですね。あとで触れようと思っていたのですが、さっきの障がい福祉計画のお話にもあったのですが、うちは定着支援を4月から始めようと思っているので、そうですね、3月か4月か出せる状態で、更新できる状態になったら更新をかけていこうかなと思っています。

須貝課長： はい。

池田委員長： お願いします。

須貝課長： すみません。前もって言えばよかったのですが、就労支援の事業所はこの胎内市に所在する事業所の掲載になっていますけれども、次更新する時でもいいと思うのですが、胎内市民が利用できる近隣市町村の事業所がこの就労の支援の事業所がありましたら、そこも掲載していただければ、市外であっても利用できれば選択肢の一つになるかなと思いますので、ご検討いただければと思います。

羽田委員： 村上とか新発田とかも。

須貝課長： そうですね、胎内市民が利用できない所は掲載の必要はない訳ですが、もしそういう市民が利用できる事業所があったら更新のタイミングで検討していただければかなと思っています。よろしく申し上げます。

池田委員長： ありがとうございます。そのほかに質問はありませんか。

(委員) (なし)

池田委員長： 無ければ進めます。それでは次に、議題の(3)その他です。委員の皆さんから何かありますでしょうか。

小野委員： 私のほうからよろしいでしょうか。それではうちの七穂会でございます。パンフレットに挟めてハートワークくろかわとなっているチラシを皆様のところにお配りいたしました。これは旧高浜小学校をお借りした、市のご配慮いただきまして平成12年に虹の家高浜分場として定員19名で12月1日開設をして、平成24年4月にハートワーク高浜として定員20名で開設をいたしました。なかなか老朽化というか年月が経ちまして、ちょっと長くいろいろ修理等も重なってきましたので、移転新築ということで市にご相談いたしまして、今回の移転

新築というふうな運びになっております。2月末に完成予定であります。が、ハートワーク高浜という、まだ県のほうに正式にはお話しはしていませんけれども、名称のほうはやはり地域と一体化するというふうなことで高浜も引き払いますので、ハートワークくろかわというふうな名前でも名称変更していこうとそんなふうになら考えております。事業所のほうですけれども、就労継続のB型でございます。ここは市とも連携しまして、先ほどの防災のお話がありましたけれども、指定の避難所としても活用できるように今検討、市とも相談しております。補助金もその関係でいただいております。利用定員が36名であります。あと作業内容は自動車部品とか発泡材ですかね、そういう加工、組み立て等のお仕事をして、だいたい平均工賃が2万円以上となっておりますので、来年度もその位の工賃になるように何とかやっつけようということ、今業者の皆さんとも相談をしているところであります。あと、送迎ありで胎内市、ちょっと遠くなのですけれども新発田市、聖籠町、それから旧荒川町と、あと関川村の方で、虹の家にいる方が何名かこちらのほうに移りたいというふうなことを言っていますので、だいたいその市町村であります。まだ新しい利用者が入る余地がありますので、もしご希望なさる方がいらっしゃいましたら、どうぞいつでも入所できますのでお願いしたいというふうに思っております。あと住所等につきましては下のほうに書いております。裏のほうで、場所が黒川病院のちょうど裏でしょうかね。カントリーセンターというかあそこの横で、山を削ってちょうどそこを宅地にしたような場所なんですけれども、ブドウ園のちょうどこっち側というかそこです。今工事中であります。有名なラーメン屋さんの近くでありますけれども。あと建築の中身の設計図は裏のあるとおりでございますけれども、こういう形で今建築を進めているところであります。またいろいろ皆様方からご支援やご指導、ご協力をいただくことになると思いますが、一生懸命頑張っていきたいと思っておりますのでよろしくお願ひしたいと思ひます。以上です。

池田委員長： ありがとうございます。ただいまの説明について、何かお聞きしたいことはありますでしょうか。お願いします。

事務局： すみません小野さん。せつくなので災害時にこの施設、どんなふうにご利用できるように考えているかも披露いただければと思うのですけど。

小野委員： そういうことも踏まえて設計のほうも備蓄品とか様々なところを考えると広い所にしているのですけれども、この空いている上の方のこういう所について、正式にどういうふうにするかということはまだ考えてないのですけれども、何名くらい収容できて、それから様々な備品がございますね。それについても今後やはり市と協議しまして進めていきたいと思ひますけれども、そのなった時にやはり作業と災害の程度によってどういうふうになるかまだまったく見当がつかない状況でありますので、その辺はまだ具体的にはまだ進めていないのです

けれども、今後やはり検討というか、相談しながら進めていくという形でしょうかね。

池田委員長： ありがとうございます。ほかにはないでしょうか。
 (なし)

池田委員長： ほかに、例えば今後の動きで何かお知らせがありますでしょうか。

羽田委員： すみません、先ほども触れさせていただきましたけど、この4月にカレイドスクエアパーク胎内で定着支援事業というものをスタートさせます。うち今就労移行支援ということで、一般企業に就職をしていただいています。今年度に関してはうち定員10人でやっているのですけれど、その10割の人ですね、内定はくるんですけれど本年度その10人が就職予定となっています。で、就労移行支援だと就職した半年間定着支援をするのですけれども、それ以降の支援がなくなるので、せっかく今働いている方々が働き続けて、今のところ脱落しないんですよ。その半年以降もちゃんと働き続けて欲しいなと思って、その半年以降も定着支援をしていけるようにということで、その定着支援事業を始めていきます。この移行支援だけでなく、A型とかB型とかから就職していった人も対象になりますのでご案内させていただきます。よろしくお願いします。

池田委員長： ありがとうございます。ただいまの説明について、皆さんから何かお聞きしたいことはありますか。

 (なし)

池田委員長： ほかに、その他何かございますでしょうか。

 (なし)

池田委員長： では、最後事務局から何かありますか。

事務局： 事務局からも特にございません。

池田委員長： 本当に最後です。そのほか委員の皆様から何かご意見ご質問等ありますでしょうか。

 (なし)

池田委員長： 無ければ、以上で本日の議題については、全て終了いたしました。これで、議長の任を降りたいと思います。ありがとうございました。

(4) 閉会

佐藤副委員長